基礎数学 問題演習(数列)

 $oxed{1}$ 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項と第7項を求めなさい. (各 8 点)

(1) 初項が –12, 公差が 5 の等差数	列	
	$a_n = \boxed{ (1) }$	$a_7 =$
(2) 初項が 3, 公比が 2 の等比数列		
	$a_n = \boxed{(2)}$	a ₇ =
(3) 等差数列 {-4, -1, 2, 5, 8,}	ł	
	$a_n = \boxed{(3)}$	$a_7 =$
(4) 等比数列 $\{6, 2, \frac{2}{3}, \frac{2}{9}, \ldots\}$		
	$a_n = \boxed{(4)}$	$a_7 =$
2 数列 $\{8, -4, 2, -1, \frac{1}{2}, -\frac{1}{4}, \ldots\}$ (ア) $a_n = 8 \times \left(-\frac{1}{2}\right)^{1-n}$ (イ)	$\{ o$ 一般項を次の(ア)~(エ)の中からひとっ $a_n=(-1)^{1-n} imes 2^{3(1-n)}$ (ウ) $a_n=-2^{4-n}$	つ選びなさい。 $(8 点)$ $a_n = (-1)^{n+1} \times 2^{4-n}$
$oxed{3}$ 一般項が $a_n = -2n + 10$ で与え 比の値を求めなさい.(7 点)	られる数列 $\{a_n\}$ が等差数列か等比数列か答え i	なさい.また,その公差または公
	等 数列で	で公 は

$s_n=$ (1) $s_7=$ (2) 初項が 3 , 公比が 2 の等比数列 $s_n=$ (2) $s_7=$ (3) $s_7=$ (4) とおくとき、 (4) とおくとき、 (4) (4) とおくとき、 (4) (4) とおくとき、 (4) (4) とおくとき、 (4) $(4$
$s_n=$ $s_7=$
$s_n=$
$s_n=$
$s_n = \boxed{ (2) }$ $s_7 = $
$s_n = $ $s_7 = $
$s_n = $ $s_7 = $
$s_n = $ $s_7 = $
$s_n = \sum_{k=1}^n (19-4k)$ とおくとき、 s_7 の値を求めなさい。 $(9 点)$
$s_n = \sum_{k=1} (19-4k)$ とおくとき, s_7 の値を求めなさい. $(9 点)$
$oxed{6}$ 次の漸化式が表す数列 $\{a_n\}$ の第 2 項から第 4 項までを求めなさい。また,一般項 a_n を求めなさい。(各 13 点)
(1) $a_1 = 2$, $a_{n+1} = a_n + \frac{1}{2}$
$a_2 = $
$a_3 =$
$a_4 = $
$a_n = $
$(2) \ a_1 = 1, \ a_{n+1} = -3a_n + 2$
$a_2 = $
$a_3 =$
$a_4 = $
$a_n =$